

## 2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
121322052	デジタルデザイン演習 Digital Design Practice	丹羽誠次郎		専門	1	選択	2後期

## 科目の概要

この科目では、まず前半でドロー系のソフトウェア (Adobe Illustrator) の基本操作を確認しながら、ベクターイメージの特徴を理解し、オブジェクトの作成、編集の方法を学んでいく。次いで「ライフスタイル学演習Ⅰ～Ⅲ」の成果物を冊子「生活練習帳 (仮)」として編集、発行する経験を通してDTP (Desktop publishing) の基礎を学ぶ。文字や画像のレイアウトの仕組みを実践的に理解することを通して今後、様々な場面でビジュアルプレゼンテーションを行う際に有効に活用できる知識・技能を修得していく。これは「新しいライフスタイルを提案」するための強力なツールともなる。

学修内容	到達目標
① ベクターイメージの特徴を知る。 ② Adobe Illustratorの基本操作を学び、機能毎に、練習課題で操作法を確認する ③ 文字や画像のレイアウトの仕組みを理解する。 ④ 適切な機能の選択、組み合わせより、独自の表現に導く方法を知る。 ⑤ 冊子「生活練習帳 (仮)」の編集をおこなう。	① ベクターイメージの特徴を理解し、説明できる。 ② Adobe Illustratorを使って、オブジェクトの作成、編集、加工ができる。 ③ レイアウトシステムの基本を理解し、人に伝わりやすい誌面のデザインができる。 ④ 与えられた課題に対して創造性を発揮し、独自の表現へと昇華できる。 ⑤ 冊子「生活練習帳 (仮)」を完成することができる。

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業時間外の時間を使い、課題の準備、操作方法の予・復習に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題の作成にあたって自ら高い目標を設定し、そこへ到達するための努力ができる。
考え抜く力	課題発見力	課題作成のために複数の事例にあたり、発想を広げることができる。
	計画力	
	創造力	課題の条件を複数の観点から検討し、先行事例を有効に活用しながら独自性のある読みやすいページを完成させることができる。
チームで働く力	発信力	学生同士で意見を交換しながら課題作成に取り組むことができる。デザインコンセプトを作品内に反映させるのみならず、口頭でも説明できる。
	傾聴力	学生同士で意見を交換しながら冊子の編集に取り組むことができる。他学生との意見交換から、新たな価値を見出すことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出物を条件に従って作成し、かつ期限内に提出できる。
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

ピクセルハウス『世界一わかりやすいIllustrator & Photoshop操作とデザインの教科書CC/CS6対応版』技術評論社、2018。  
 その他の資料はgoogle classroomにて提示する。  
 参考文献については授業内で適宜紹介していく。

## 他科目との関連、資格との関連

「ソーシャルメディア活用Ⅰ (写真)」、「ソーシャルメディア活用Ⅱ (動画)」の受講を希望する場合にはあらかじめ本科目を受講しておくこと。

学修上の助言	受講生とのルール
コンピュータの特性を活かしながらグラフィックデザインの仕組みを考察し、各自の表現へとつなげていくために、日頃から様々なメディアを通してすぐれたデザインを接することを心掛けること。	課題の作成にあたっては、アイデアの検討や材料の収集などを事前にしつかりと準備しておく必要がある。また、より良い作品にするためにも授業時間外で作業に充てる時間を惜しまないようにすること。また、冊子の編集を受講生全員の協力して進めるので無断欠席はしないこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓	・練習課題については 操作方法の理解度 作業の丁寧さ ・「生活練習帳（仮）」の編集については 技術力…ページレイアウトの完成度（授業内で覚えた機能の的確な使用） 表現力、企画力…ページの構成や工夫を軸に評価する。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】 授業時間外の時間を使い、課題の準備、操作方法の予・復習に取り組むことができている。 【実行力】 課題の作成にあたって自ら高い目標を設定し、そこへ到達するための努力ができている。 【課題発見力】 課題作成のために複数の事例にあたり、発想を広げることができる。 【計画力】 課題作成のために与えられた時間を有効に活用し、高い完成度に向くことができる。 【創造力】 課題の条件を複数の観点から検討し、先行事例を有効に活用しながら独自性のある読みやすいページを完成させることができる。 【発信力】 学生同士で意見を交換しながら課題作成に取り組むことができる。デザインコンセプトを作品内に反映させるのみならず、口頭でも説明できる。 【傾聴力】 学生同士で意見を交換しながら冊子の編集に取り組むことができる。他学生との意見交換から、新たな価値を見出すことができる。 【規律性】 提出物を条件を満たした上で提出することができる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①場面に応じてAdobe Illustratorの諸機能を適切に選択できる。 ②複数の視点から与えられた課題を検討した上で、創造性を発揮し、独自の表現を示すことができる。 ③冊子の版下データが、正確かつ丁寧に仕上げられている。 上記3項目の基準を全て満たし、そのうち1項目以上の基準に対して極めて高い評価が与えられると判断された場合、S(秀)評価をする。	①Adobe Illustratorの操作法が理解できており、自由に扱うことができる。 ②冊子の版下データが、正確に仕上げられている。 以上の条件が満たされた場合にB評価とする。 C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の標準」に準ずる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ドロー系ソフトウェアの特徴とIllustratorのインターフェイスを理解する。 楕円形／長方形／多角形など基本的な図形の作り方、変形の方法を知る。	講義と質疑応答 実習：基本操作の確認と練習課題の作成	Illustratorのインターフェイスが理解できる。 基本形態の作図、変形ができる。	(予習) シラバスを読み、科目の概要を理解しておく。 I (復習) llustratorのインターフェイスを再確認する。未完了の練習課題を完成させる。	120	主体性 実行力 創造力 規律性
2	「塗り」と「線」のカラー設定、線の形状などの設定の方法を知る。	実習：基本操作の確認と練習課題の作成	色と線を自由に設定、編集できる。	(予習) 「塗り」と「線」のカラー設定、線の形状設定をテキストで確認する。 (復習) 未完了の練習課題を完成させる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
3	オブジェクトのグループ化、整列、パスファインダによる図形の作成方法を知る。	実習：基本操作の確認と練習課題の作成	複数のオブジェクトの組み合わせができる。	(予習) オブジェクトのグループ化、整列、パスファインダの操作方法をテキストで確認する。 (復習) 未完了の練習課題を完成させる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
4	文字の入力と編集の方法を知る。	実習：基本操作の確認と練習課題の作成	文字を入力、編集できる。	(予習) 文字の入力と編集の方法をテキストで確認する。 (復習) 未完了の練習課題を完成させる	180	主体性 実行力 創造力 規律性
5	画像の配置、埋め込み、クリッピングマスクの作成方法を知る	実習：基本操作の確認と練習課題の作成	画像データをIllustratorに配置できる。	(予習) ラスター画像をIllustratorに配置、編集する方法をテキストで確認する。 (復習) 未完了の練習課題を完成させる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
6	レイアウトの基本(文字組み、配色、画像の扱い)を知る。	講義と質疑応答 実習：基本操作の確認と練習課題の作成	レイアウトの基本が理解できる。	(予習) レイアウトの基本原則について、配布資料を読み、理解しておく。 (復習) レイアウトの基本的なルールを再確認し、未完了の練習課題を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	「生活練習帳(仮)」の編集1 編集会議・台割りの作成 冊子全体の構成を決める。	ミーティング	自分の担当と作業内容が理解できる。 冊子のページ構成を作ることができる。	(予習) 「ライフスタイル学演習I～III」で取り組んだ成果物の整理をしておく。 (復習) 台割表を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「生活練習帳(仮)」の編集2 フォーマットのデザイン作成 冊子の基本的なフォーマットとレイアウトシステムを作る。	実習 グループワーク	ページレイアウトのフォーマットが作成できる。	(予習) 自分の担当個所の記事データを整理しておく。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「生活練習帳(仮)」の編集3 記事ページレイアウトデータを作成する。	実習 グループワーク	フォーマットに記事を流し込み、画像の配置ができる。	(予習) テキストの流し込み、画像を配置、編集する方法を再確認する。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
10	「生活練習帳(仮)」の編集4 記事ページレイアウトデータの修正をおこなう。	実習 グループワーク	レイアウトの修正、文字校正ができる。	(予習) テレイアウトの基本を再確認する。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	「生活練習帳(仮)」の編集5 表紙・目次・扉ページをデザインする。	実習 グループワーク	自分の担当ページのアイデアを複数提案ができる。	(予習) 担当ページのデザインの参考となる見本を探す。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
12	「生活練習帳(仮)」の編集6 表紙・目次・扉ページを完成させる。	実習 グループワーク	自分の担当ページが作成できる。	(予習) デザイン案の再検討をおこなう。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 規律性
13	「生活練習帳(仮)」の編集7 データの取りまとめ、修正 校正紙にしたがってデータの修正をおこなう。	実習 グループワーク	データの修正ができる。	(予習) 校正紙を準備しておく。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	「生活練習帳(仮)」の編集8 版下データの作成 全ページをまとめて入稿用のデータを作成する。	実習 グループワーク	入稿用データを作成できる。(予習) データの整理をおこなう。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	(予習) データの整理をおこなう。 (復習) 未完了の作業を完成させる。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	「生活練習帳(仮)」の編集9 データ入稿 受講者全員で最終確認をして、データを印刷業者へ入稿する。	実習 グループワーク	データの入稿と入稿完了の確認ができた。	(予習) 未完了の作業を完成させる。 (復習) 科目の振り返りをおこなう。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力